

参考値

福島第一 港湾内 海水核種分析結果 < 1/3 >

(データ集約: 3/7)

採取場所	福島第一 物揚場前海水				福島第一 1~4号機 取水口内北側海水				福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日時刻	平成24年3月6日 6時53分		対象外		平成24年3月6日 6時56分		対象外		平成24年3月6日 7時02分		平成24年3月6日 7時03分	
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	-	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	-	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	-	-	ND	-	-	-	28	0.31	ND	-	90

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

その他の核種については評価中。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値 (I-131が約11Bq/L、Cs-134が約22Bq/L、Cs-137が約27Bq/L) を下回る場合は、「ND」と記載。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

参考値

福島第一 港湾内 海水核種分析結果 < 2/3 >

(データ集約: 3/7)

採取場所	福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時時刻	平成24年3月6日 7時05分		平成24年3月6日 7時07分		平成24年3月6日 7時10分		平成24年3月6日 7時12分		平成24年3月6日 7時15分		平成24年3月6日 7時17分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	22	0.37	68	1.1	ND	-	170	2.8	35	0.58	42	0.70	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	80	0.89	26	0.29	240	2.7	61	0.68	65	0.72	90

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

その他の核種については評価中。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値 (I-131が約16Bq/L、Cs-134が約20Bq/L、Cs-137が約23Bq/L) を下回る場合は、「ND」と記載。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

参考値

福島第一 港湾内 海水核種分析結果 < 3/3 >

(データ集約: 3/7)

採取場所	福島第一 1~4号機 取水口内南側海水		福島第一 港湾口		福島第一 6号機 取水口前海水								炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日時刻	平成24年3月6日 7時22分		対象外		平成24年3月6日 9時00分							
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	-	-	ND	-							40
Cs-134 (約2年)	ND	-	-	-	ND	-							60
Cs-137 (約30年)	ND	-	-	-	ND	-							90

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

その他の核種については評価中。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値 (I-131が約11Bq/L、Cs-134が約22Bq/L、Cs-137が約27Bq/L) を下回る場合は、「ND」と記載。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

福島第一原子力発電所 海水中の Pu 分析結果

1. 採取場所：福島第一原子力発電所 1～4号機取水口内北側
2. 分析機関：日本分析センター
3. 測定結果：

(単位：Bq/L)

採取場所	採取日	Pu-238	Pu-239+Pu-240
1～4号機取水口内北側	2/13	N.D. [$<4.6 \times 10^{-4}$]	N.D. [$<4.6 \times 10^{-4}$]

[]内は検出限界値を示す

4. 評価：

今回測定した試料からは Pu-238, Pu-239+Pu-240 は検出されなかった。

以 上

福島第一 1～4号機取水口内 海水核種分析結果

(データ集約：3/7)

採取場所	福島第一 1～4号機 取水口内北側海水		炉規則告示濃度限度 Bq/L (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日	平成24年2月13日		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	46	0.51	90
H-3 (約12年)	320	0.01	60,000
全	ND	-	-
全	170	-	-
Sr-89 (約51日)	12	0.04	300
Sr-90 (約29年)	67	2.2	30

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値
二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

I-131, Cs-134, Cs-137については、2月14日公表。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

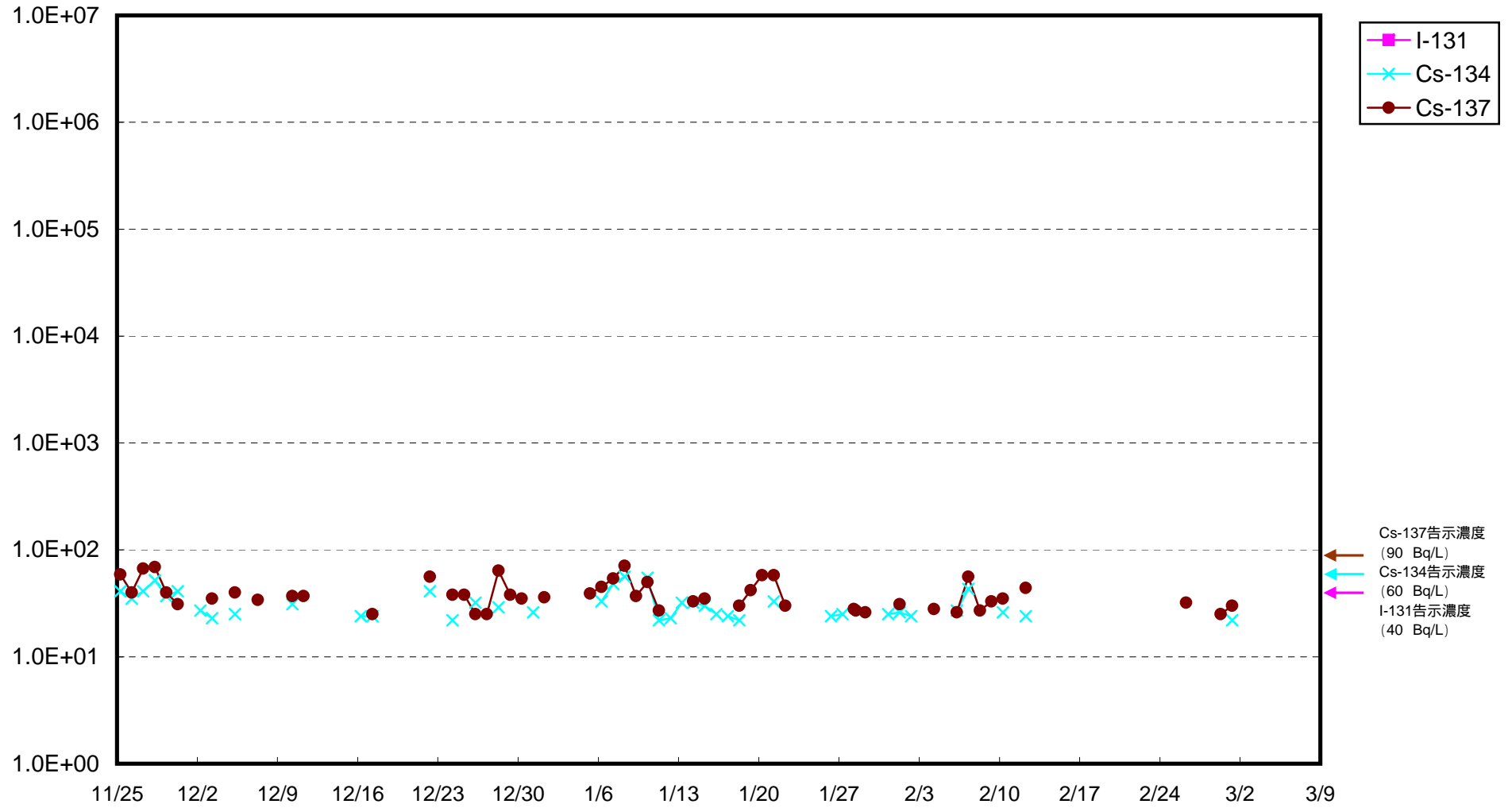
I-131が約10Bq/L, Cs-134が約20Bq/L, 全 が約4Bq/L,

Sr-89, Sr-90の分析は日本分析センターにて実施。

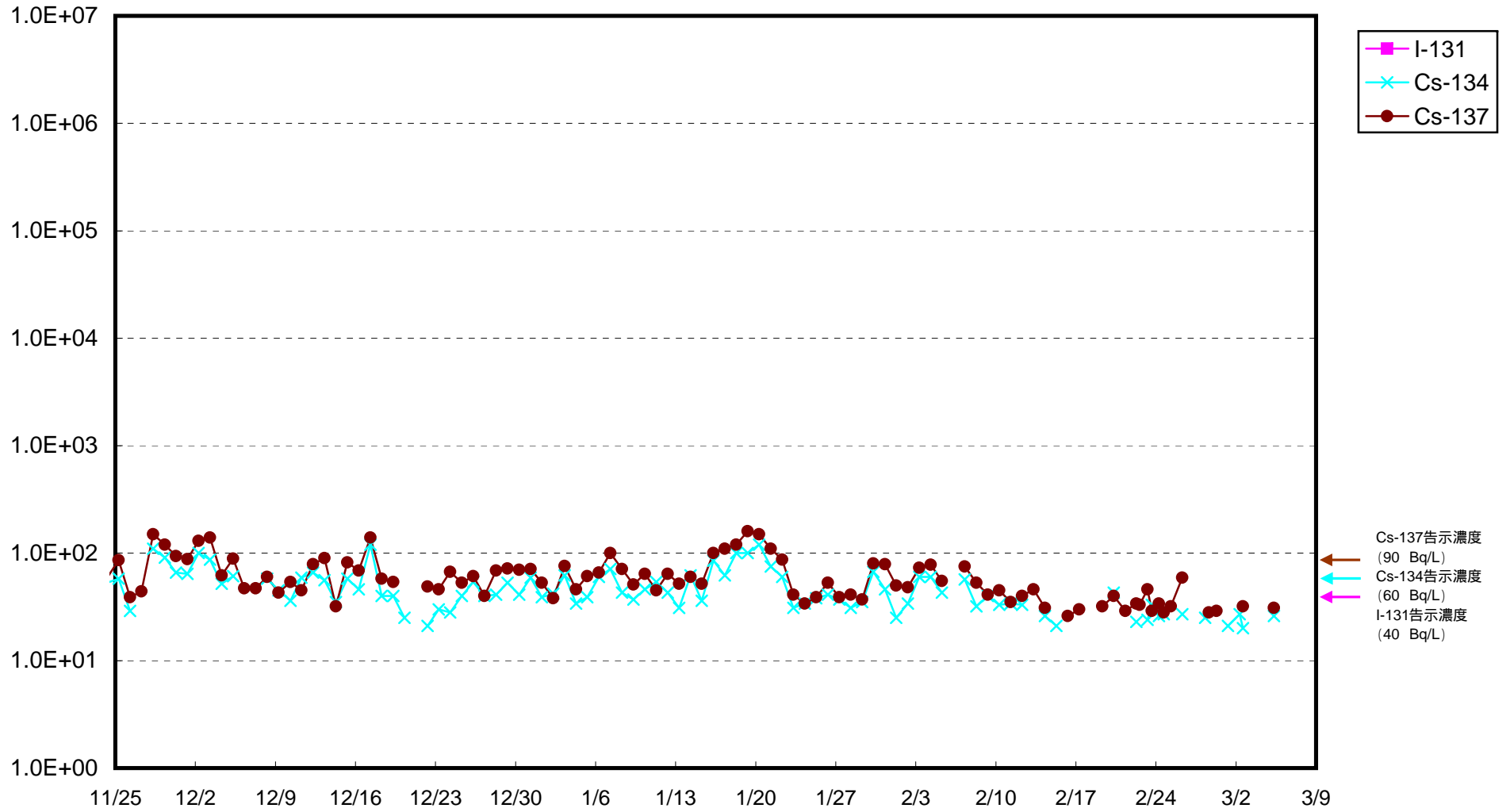
(評価)

H-3, 全 放射能, Sr-89, Sr-90が検出されており, 今回の事故による影響と考えられる。

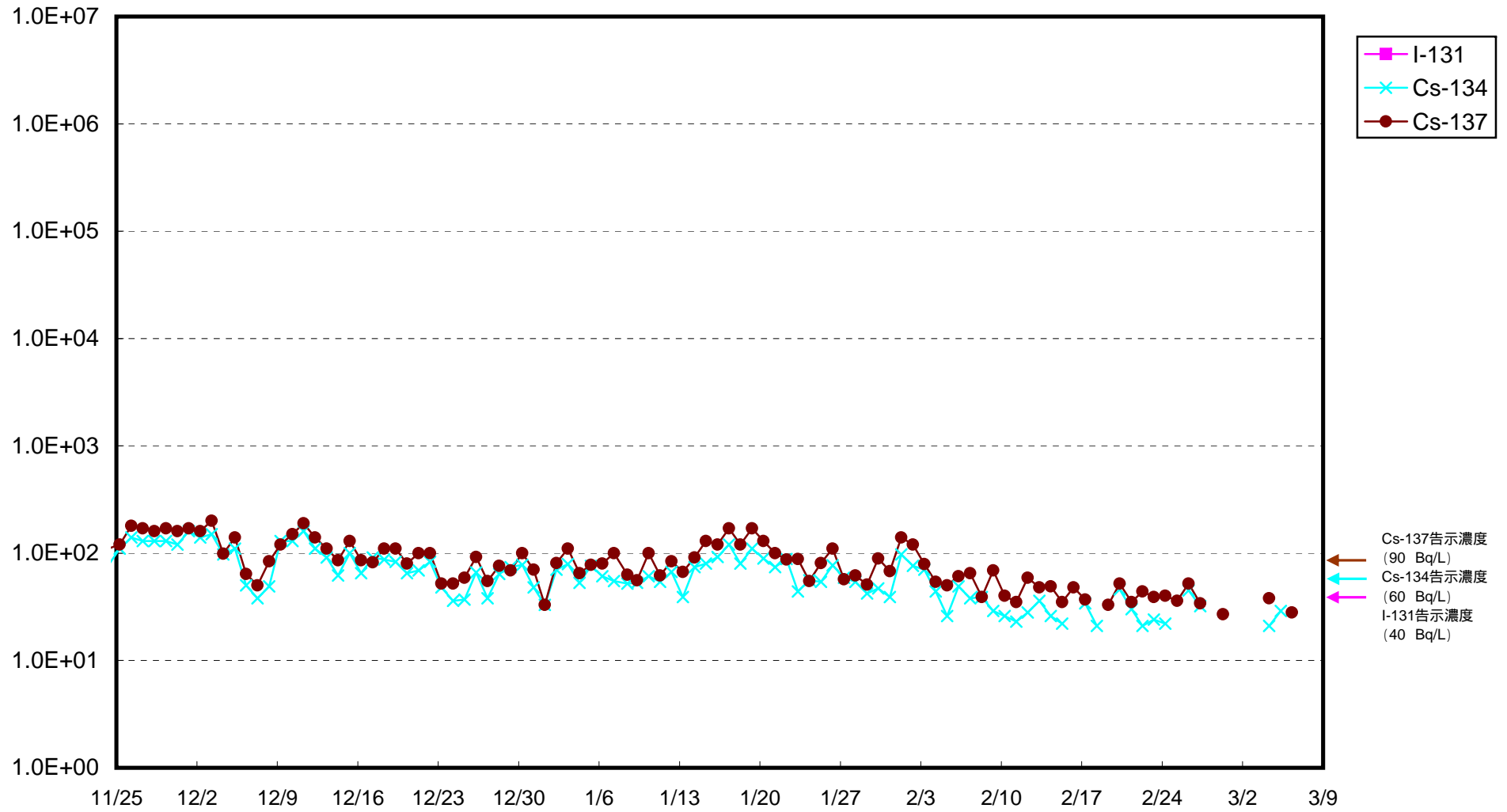
福島第一 物揚場前海水放射能濃度 (Bq / L)



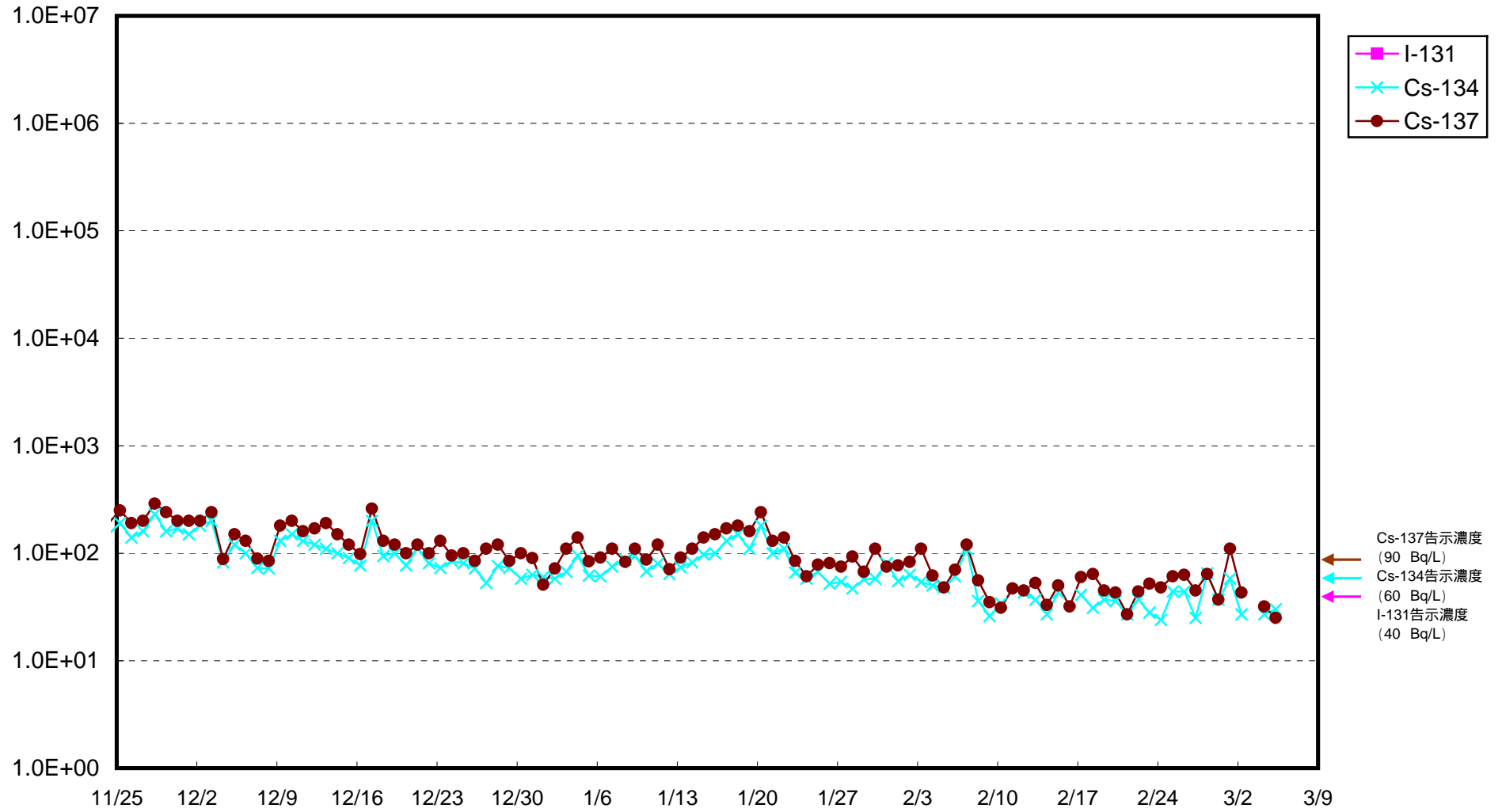
福島第一 1~4号機取水口内北側海水放射能濃度 (Bq / L)



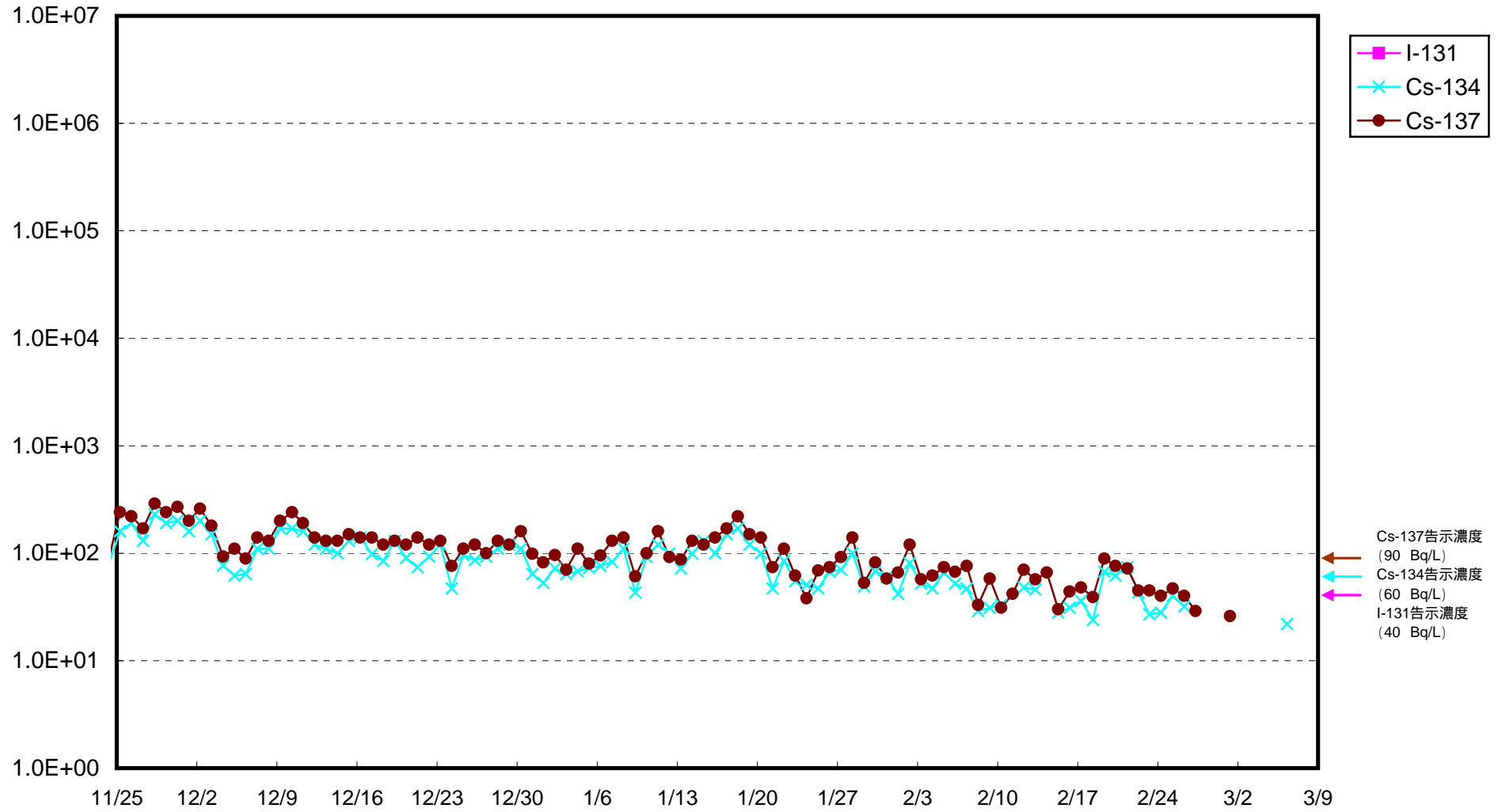
福島第一 1号機スクリーン海水(シルトフェンス外側)放射能濃度 (Bq / L)



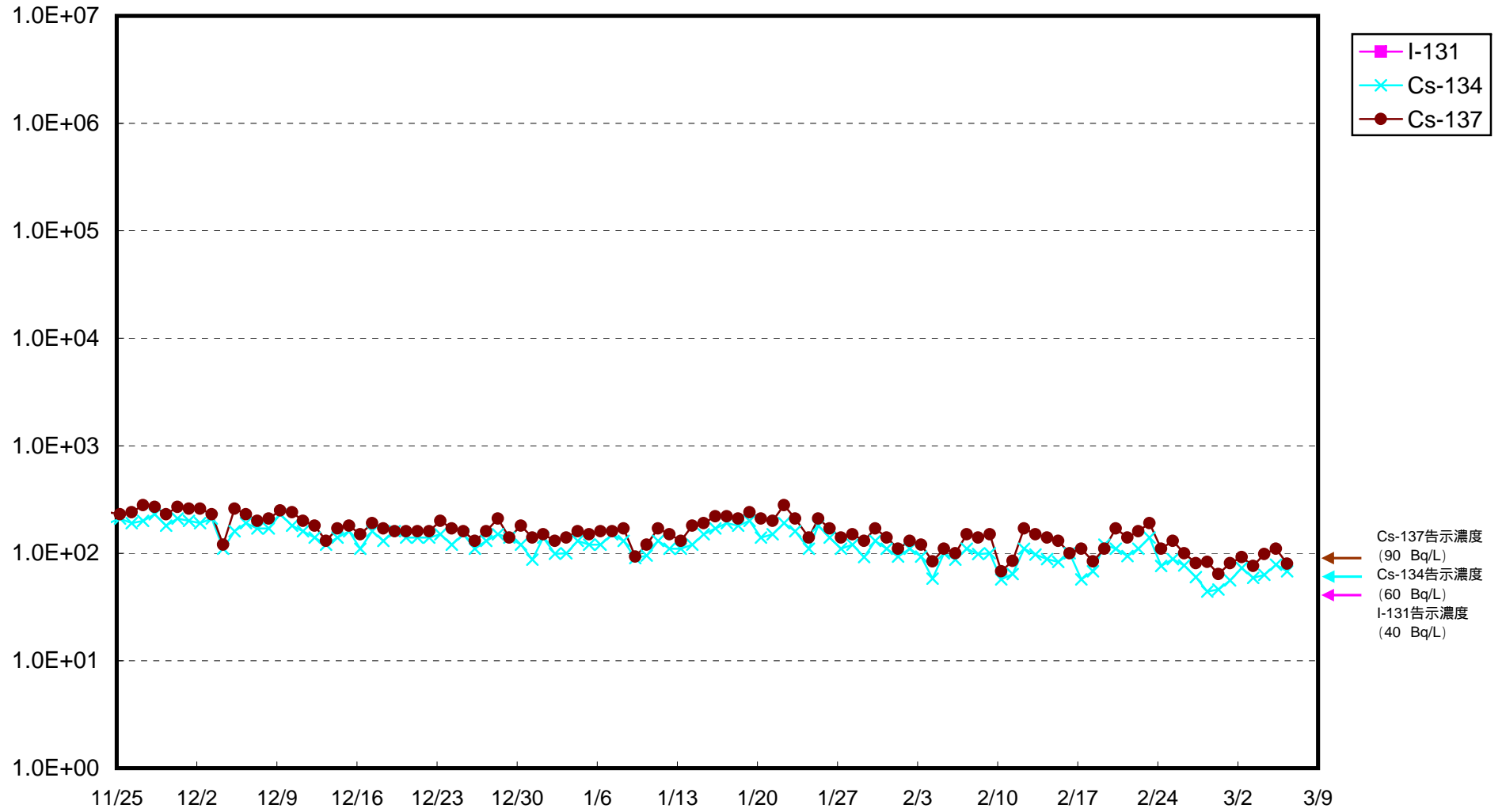
福島第一 1号機スクリーン海水(シルトフェンス内側)放射能濃度 (Bq / L)



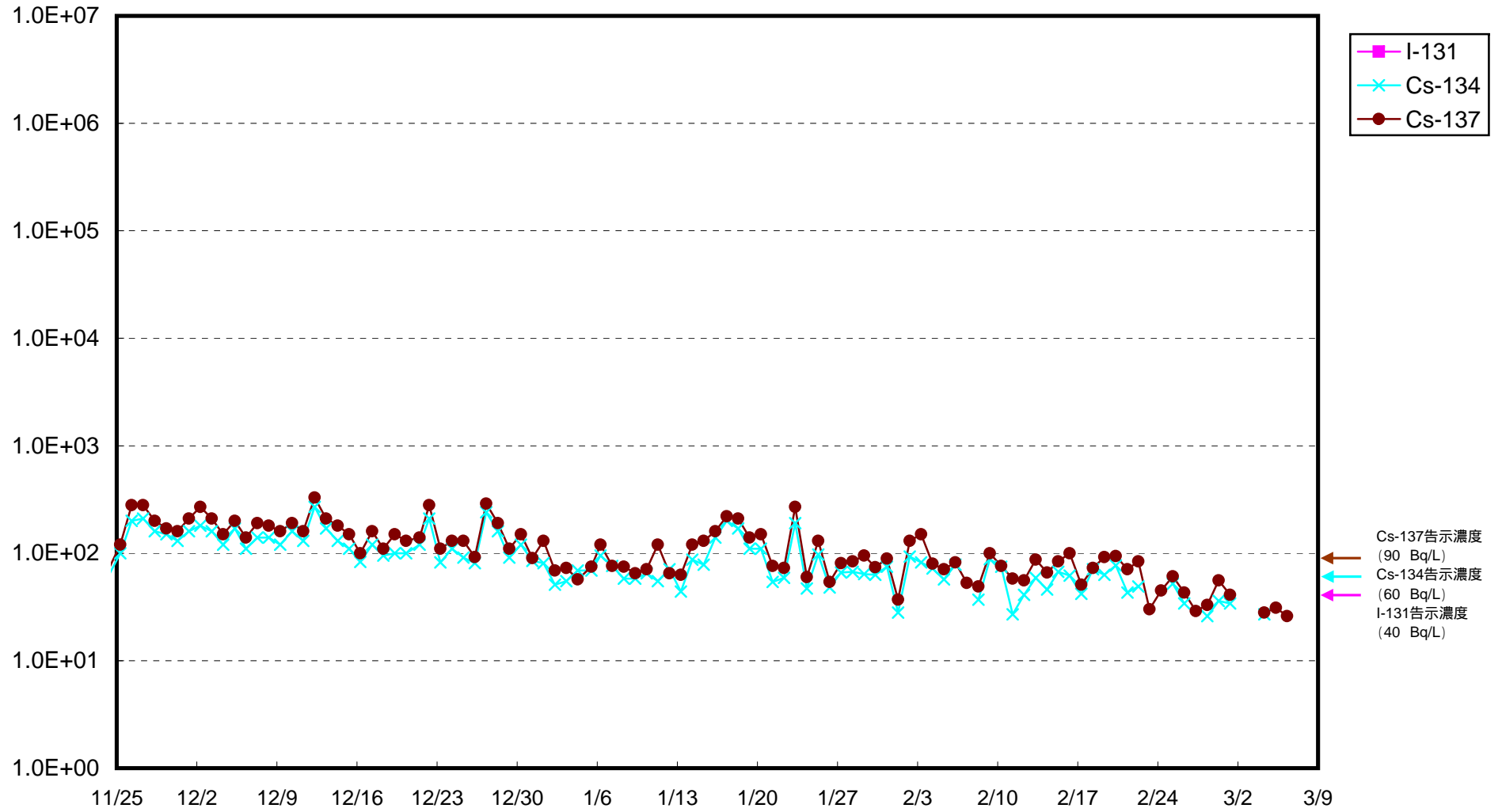
福島第一 2号機スクリーン海水(シルトフェンス外側)放射能濃度 (Bq / L)



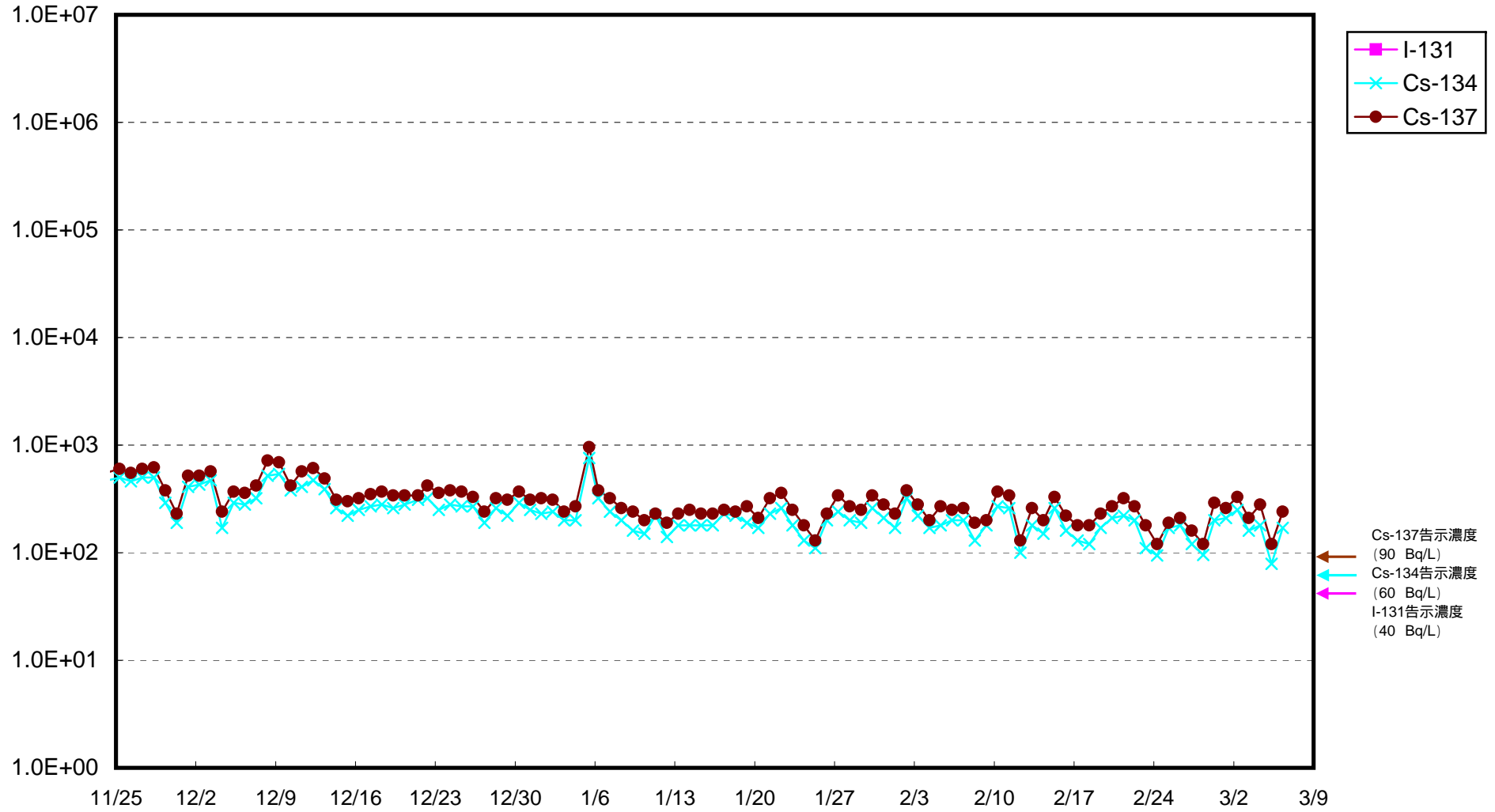
福島第一 2号機スクリーン海水(シルトフェンス内側)放射能濃度 (Bq / L)



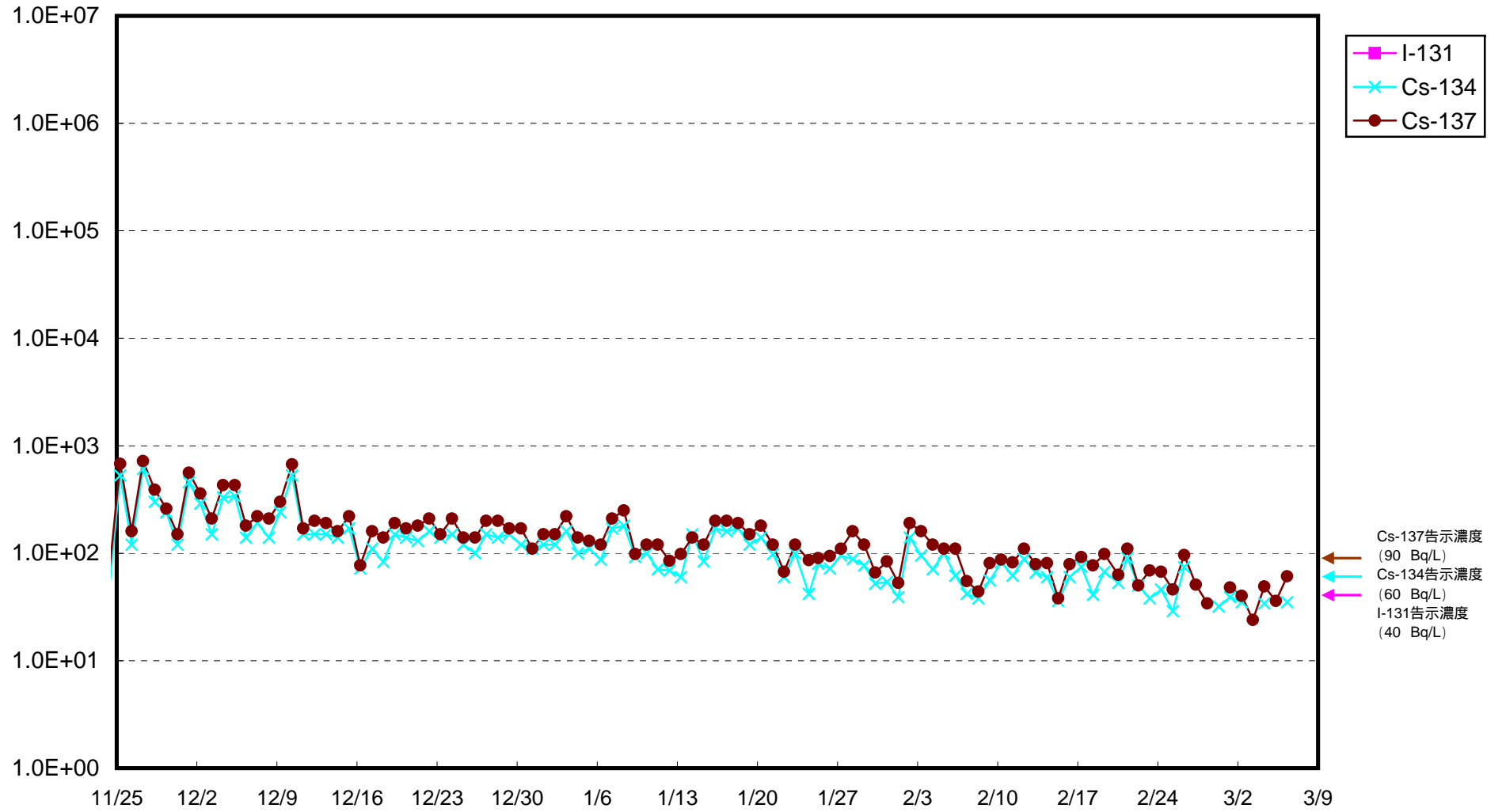
福島第一 3号機スクリーン海水(シルトフェンス外側)放射能濃度 (Bq / L)



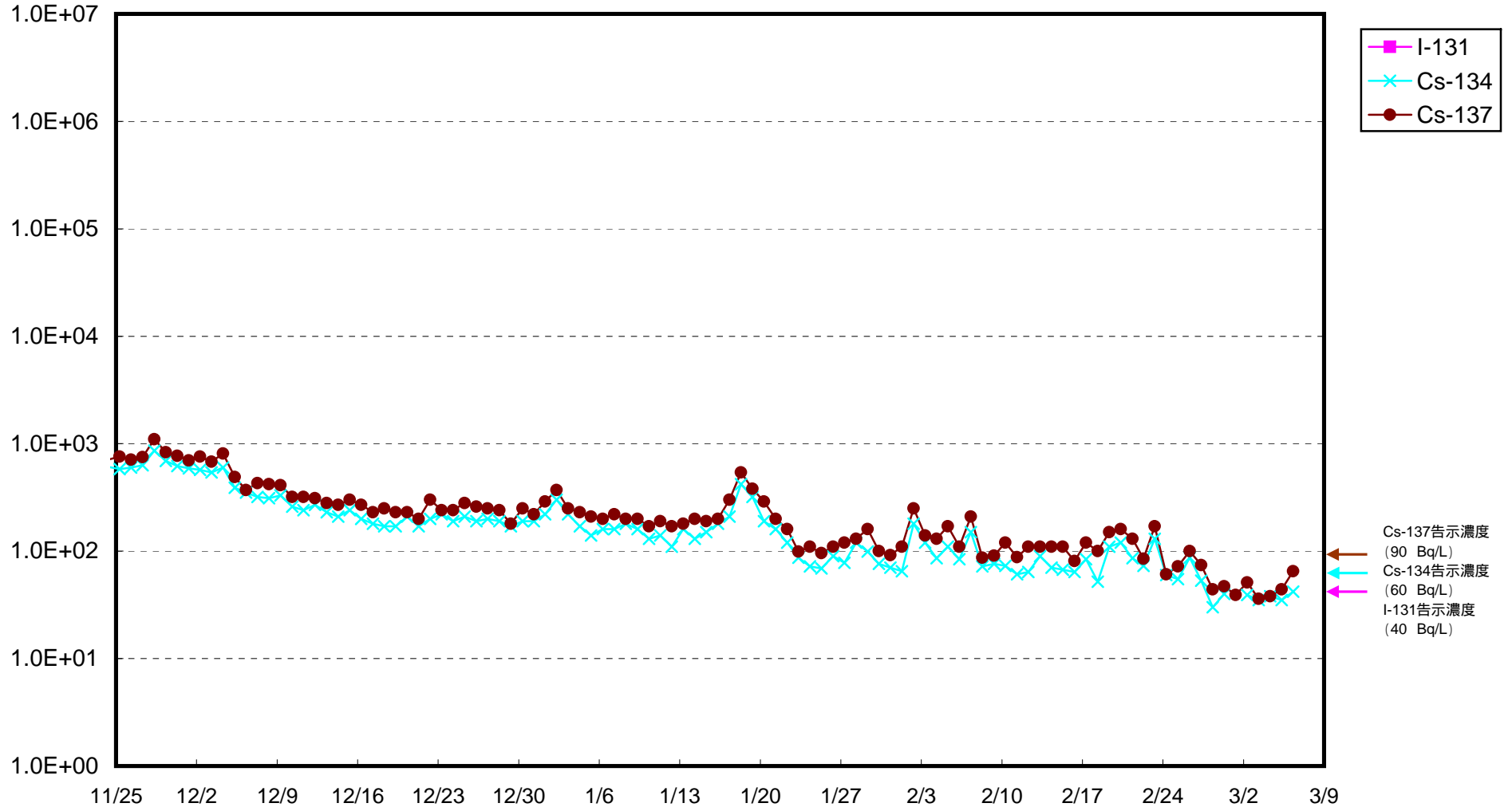
福島第一 3号機スクリーン海水(シルトフェンス内側)放射能濃度 (Bq / L)



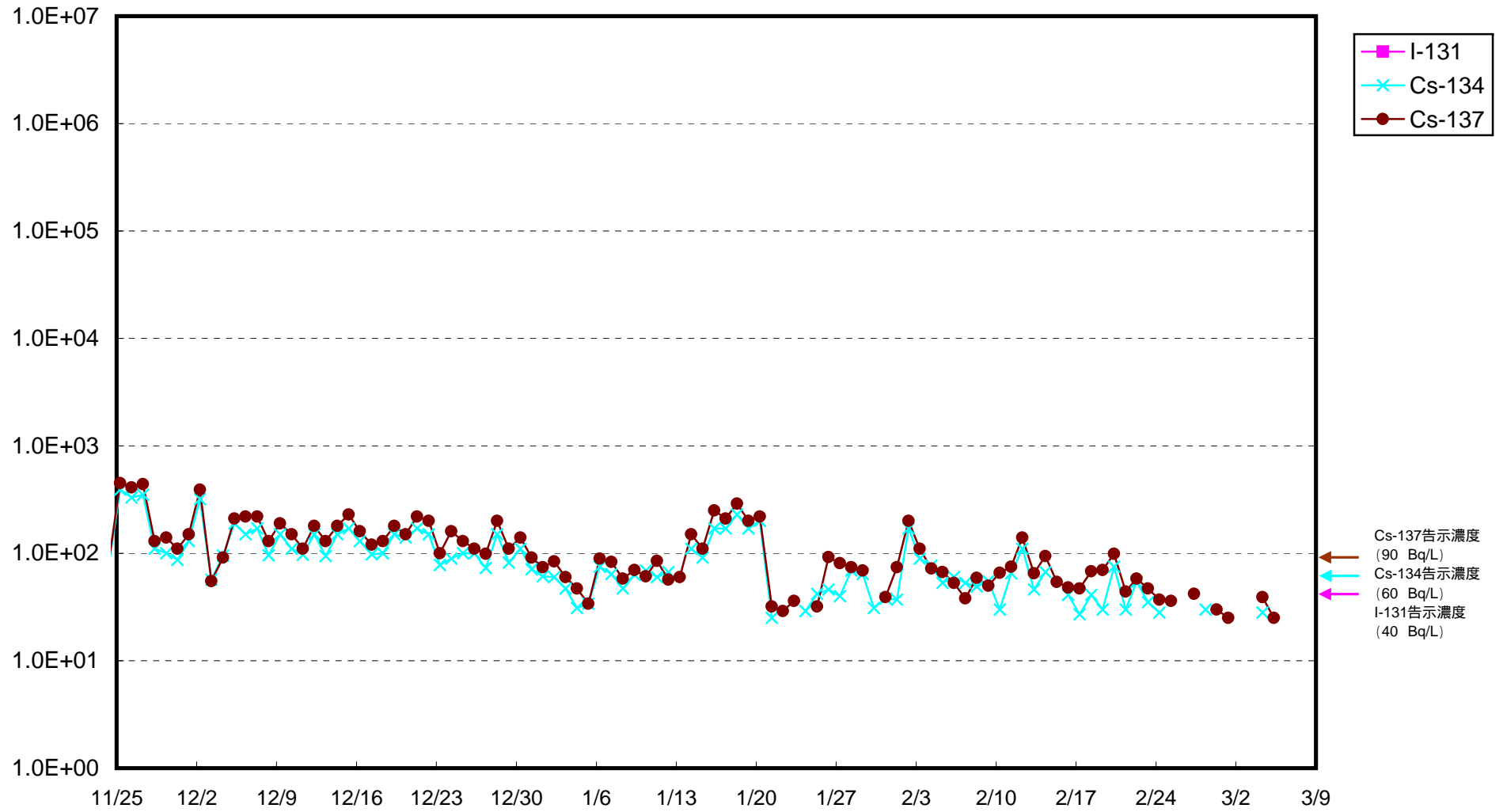
福島第一 4号機スクリーン海水(シルトフェンス外側)放射能濃度 (Bq / L)



福島第一 4号機スクリーン海水(シルトフェンス内側)放射能濃度Bq / L



福島第一 1~4号機取水口内南側海水放射能濃度 (Bq / L)



福島第一 6号機取水口前海水放射能濃度 (Bq / L)

